

みずの輪

mizunowa



これが盛岡の水
水道施設見学会を開催

「蛇口をひねればきれいな水がでてくるのはどうしてだろう?」をテーマに、全国水道週間にあわせて平成26年6月1日(日曜)と2日(月曜)市内の浄水場で水道施設見学会を開催しました。

きれいにした水を家庭や学校、職場に届けるしくみを通し、参加者のみなさんにあらためて水道の大切さを感じていただきました。



応急給水を体験

上下水道局のしごと No.2

下水道整備課



下水道の計画を立てたり工事の設計や施工などを行っています。また、新たに下水道を利用可能となった方に負担金又は分担金の納付をお願いしています。下水道のほとんどは地下に埋まっているので、みなさんの目にふれることは少ないですが、トイレなどの生活排水の処理や雨水の排除を行い、快適で安全な暮らしと自然環境を守る大切な施設です。将来にわたってその役割を果たしていくために、全員で整備に取り組んでいます。



夜間も工事をしています

水から生まれた妖精です

ほくは水道ほうや!



元気いっぱい新鮮

盛岡市上下水道局マスコットキャラクターです。チャームポイントはとんがりあたまとつぶらなおめめ。よろしくね。

わたしは下水道あいちゃん!

きれいで好きでしゅかりもの

危ない!水分不足!

Topics トピックス

夏本番!毎年この時期は熱中症が報道されます。熱中症は炎天下の運動だけでなく、高温の室内でも引き起こされ、場合によっては命にかかわる恐れ症状です。こうした脱水症状のほか、水分不

足が要因のひとつと言われる脳梗塞や心筋梗塞などの予防にはこまめな水分補給が大切です。

盛岡市上下水道局では、「健康のため水を飲もう推進運動」に賛賛し、啓発活動を行っています。



お知らせ

水道水をより安心して飲んでいただくために

上下水道局は、水質基準をクリアした安全な水道水を毎日ご家庭にお届けしていますが、朝一番や長い間留守にされたときの水道水は、給水管内に長時間とどまっているため、消毒用の塩素が少なくなっていたり、鉛製給水管を使用しているご家庭では、わずかではあります

が、管の鉛が溶け出すことがあります。使いはじめの水は念のためバケツ1杯程度を飲用以外にお使いください。

ご家庭の給水管に鉛を使用しているか確認したい場合は、給排水課サービス係までお問い合わせください。

上下水道局へのお問い合わせ・ご相談

TEL. 623-1411 住所/〒020-0013 盛岡市愛宕町6-8
◎上下水道局ホームページ <http://www.morioka-water.jp>

「みずの輪」のご感想を募集しています

はがき又はホームページ入力フォームからお寄せください。
抽選で5名様に粗品をプレゼント。

応募締切 / 2014年10月31日(当日消印有効)



おかげさまで盛岡市水道80周年!

盛岡市の水道が給水を開始してから、今年の12月1日で80周年を迎えます。これから記念講演会など予定していますので、ぜひご参加ください。

水道・下水道の災害対策が進んでいるよ



停電対策

発電できる電源車などの自家発電で、停電のときも水が送れるよ。



応急給水

断水時には給水車が出勤!



防災訓練

災害に備えて、普段から定期的に防災訓練をしているの。



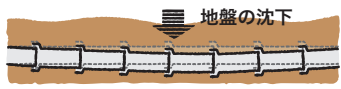
浄水場

給水拠点

重要給水施設

水道施設の耐震化

震度7クラスの揺れにも負けない強い配水管にしているよ。



雨水ポンプ場

浸水対策

大雨や台風などのときには、雨水を下水道(雨水管)に流しこんで、まちを守っているのよ。



災害対策万全に

近年、日本各地で自然災害が多く発生し、電気や水道などのライフラインが寸断されることも少なくありません。

上下水道局では、市民生活への影響を最小限に抑えるため、災害に強い水道と下水道を目指し、さまざまな対策を行っています。

停電にも安心な浄水場

東日本大震災時、米内浄水場では停電時間が30時間にもおよび、送水が停止したため、減断水が生じてしまいました。こうしたことから米内浄水場では、発電できる移動式高圧電源車を導入。長時間の停電時にも水道水の供給が可能になりました。



高圧電源車から施設につなぐ接続盤

水道管(配水管)の耐震化

配水管はこれまで計画的に耐震化を進めていますが、医療機関や避難所など人命の安全確保に重要な施設へ災害時でも安定して水を供給するため、「重要給水施設」に位置付けた施設につながる配水管の耐震化に優先的に取り組んでいます。

地盤が比較的弱い地域を対象とし、平成37年度までに57億8900万円をかけて約32kmの配水管を震度7クラスの地震に耐えられる管に換管し、安心なまちづくりを目指します。



1. 高圧電源車から電力供給
2. 災害に負けない配水管を布設
3. 雨水を河川に放流するゲートポンプ場

下水道施設の耐震化

下水道が使えなくなったり、トイレが使えないなど生活に大きな影響がでます。下水道は目立たないですが、ほかのもので代わりがきかない重要なライフラインなのです。市内に11ヶ所あるポンプ施設や、鉄道・国道などの緊急輸送路内に埋設されている管路の計画的な耐震化を進め、安全なまちづくりを目指します。

浸水被害の軽減にむけて

下水道には雨水を河川に排除し、まちを浸水被害から守る役割もあります。上下水道局では雨水幹線や雨水ポンプ場を計画し、大雨が降っても道路路冠水や住宅への浸水がないよう整備を進め

みんなで備えよう!

飲料水確保はまずご家庭から

災害時には被害状況などにより、早急な応急給水が困難になることがあります。また、受水槽を設置しているマンションなどでは、停電時に水道水が出なくなることがあります。ふだんから、飲料水のくみおきをしておきましょう。



人が1日に必要な飲料水の量は、最低3リットルといわれています。ふたのできるポリタンクなどに水道水を入れて、日のあたらぬ涼しいところに保管します。なお、3日に一度を目安に入れ替えをしましょう。

大雨に備えて

テレビやラジオの気象情報に十分注意しながら非常用品や避難場所の確認をしておきましょう。事前に側溝や排水口を掃除して水はけをよくしておくことも備えのひとつとなります。



訓練や機材の準備

万が一の時にも迅速な応急給水や復旧活動ができるように、普段から定期的な防災訓練を行っています。断水時に飲料水を配る給水車3台のほか、応急給水袋、水害時の応急対策に使う土のうなども準備し、いざというときのために備えています。



給水車で応急給水訓練

上下水道の経営 Q&A



【料金と利益について】

Q: 料金は何を根拠に決めるの?

— 水道料金や下水道使用料は、サービスの対価として安価で公平であるとともに、持続的に事業運営を行えるよう適正に定められていなければなりません。経営努力もなく高い料金とすることはもちろん適正ではありませんし、反対に原価を無視した低い料金とすることも、将来の事業経営を困難にするものですから適正ではありません。水道や下水道を次の世代に引き継ぐために、適正な料金であることを最大の要件として決めています。

Q: 何に使っているの?

— 安全な水道水をつくりお届けするのにも環境に配慮した汚水処理のために使っています。また、将来に必要な施設の建設や改築などの投資にも使われています。

Q: 利益がたまるの?

— 利益が発生するといふことは、適正な料金のもとで将来の事業継続を可能とする財源が確保されているといふことです。利益は施設の建設や改築のため国から借り入れた企業債(借金)の返済や将来必要となる投資へ備える財源となります。

※ 上下水道局ホームページにて予算決算などの情報を公開しています。
<http://www.morioka-water.jp>